

TASCAM

D01182801C

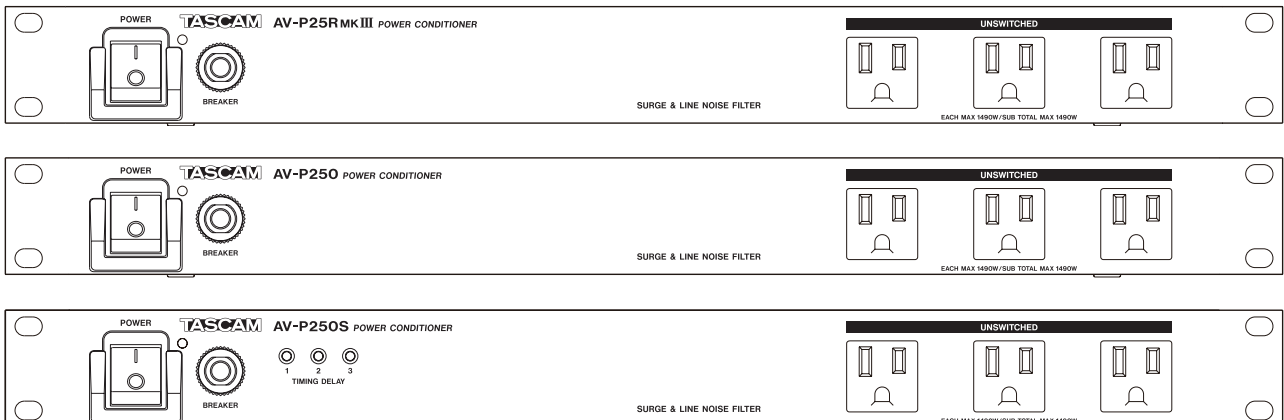
AV-P25RmkIII

AV-P250

AV-P250S







Power Conditioner






取扱説明書



安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

	警告 以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 電源プラグをコンセントから抜く	万一、異常が起きたら 煙が出た、変なおいや音がするときは 機器の内部に異物や水などが入ったときは この機器を落とした、カバーを破損したときは すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。 販売店またはティアック修理センター（巻末に記載）に修理をご依頼ください。
 指示	電源プラグにほこりをためない 電源プラグとコンセントの周りにゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。 定期的（年1回くらい）に電源プラグを抜いて、乾いた布でゴミやほこりを取り除いてください。
 禁止	電源コードを傷つけない 電源コードの上に重い物を載せたり、コードを壁や棚との間に挟み込んだり、本機の下敷きにし ない 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、熱器具に近づけて加熱 したりしない コードが傷んだまま使用すると火災・感電の原因となります。 万一、電源コードが破損したら（芯線の露出、断線など）、販売店またはティアック修理センター （巻末に記載）に交換をご依頼ください。 交流100ボルト以外の電圧で使用しない この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電 圧で使用しないでください。また、船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災・ 感電の原因となります。 この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、壁や他の機器との間は少し（20cm以上） 離して設置する ラックなどに入れるときは、機器の天面から1U以上、背面から10cm以上の隙間を空ける 隙間を空けないと内部に熱がこもり、火災の原因となります。 この機器の隙間などから内部に金属類や燃えやすい物などを差し込む、または落とさない 火災・感電の原因となります。
 禁止	機器の上に花瓶や水などが入った容器を置かない 内部に水が入ると火災・感電の原因となります。
 分解禁止	この機器のカバーは絶対に外さない カバーを外す、または改造すると、火災・感電の原因となります。 内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター（巻末に記載）にご依頼ください。 この機器を改造しない 火災・感電の原因となります。

	注意 以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 電源プラグをコンセントから抜く	移動させる場合は、電源のスイッチを切るか、またはスタンバイにし、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外す コードが傷つき、火災・感電の原因や、引っ掛けてけがの原因になることがあります。 旅行などで長期間この機器を使用しないときやお手入れの際は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く 通電状態の放置やお手入れは、漏電や感電の原因となる場合があります。
 指示	オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明にしたがって接続する また、接続は指定のコードを使用する この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグは簡単に手が届くようにする 異常が起きた場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるようにしてください。
 禁止	ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない 湿気やほこりの多い場所に置かない。風呂、シャワー室では使用しない 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たる場所に置かない 火災・感電やけがの原因となる場合があります。 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードが傷つき、火災・感電の原因となる場合があります。 必ずプラグを持って抜いてください。
 禁止	濡れた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因となる場合があります。
 注意	5年に1度は、機器内部の掃除を販売店またはティアック修理センター（巻末に記載）にご相談ください。 内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となる場合があります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については、ご相談ください。

目次

安全にお使いいただくために	2
第1章 はじめに.....	5
本機の概要.....	5
本機の構成.....	5
本書の表記.....	5
商標に関して.....	5
設置上の注意.....	5
電源について.....	6
結露について.....	6
製品のお手入れ.....	6
ユーザー登録について.....	6
アフターサービス.....	6
第2章 各部の名称と働き	7
フロントパネル.....	7
リアパネル.....	8
第3章 ご使用方法.....	9
接続する.....	9
AC電源（コンセント）への接続.....	9
電源の極性について.....	9
連動コンセントのタイミングについて（AV-P250Sのみ）.....	9
第4章 仕様	10
一般.....	10
寸法図.....	10

このたびは、TASCAM Power Conditioner AV-P25RMKIII / AV-P250 / AV-P250Sをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しい取り扱い方法をご理解いただいた上で、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。お読みになったあとは、いつでも見られる所に保管してください。

また取扱説明書は、TASCAMのウェブサイト (<http://tascam.jp/>) からダウンロードすることができます。

本機の概要

- 電源部にサージノイズフィルター、ラインノイズフィルターを内蔵し、外部ノイズをカットしたクリーンな電源を供給
- フロントパネルにUNSWITCHED電源コンセント (3Pタイプ x3)
- リアパネルにSWITCHED電源コンセント (2Pタイプ x12 : AV-P25RMKIII、3Pタイプ x10 : AV-P250、AV-P250S)
- 遅延連動機能を使って、電源を遅らせて供給すること事が可能です。アンプなどを他の機器と同時にオン/オフした場合にスピーカーからのノイズ発生を防止します。(AV-P250S)
- 15Aの復帰用スイッチ付きサーキットブレーカー
- ノイズ低減のための電源極性チェック機能
- ラックマウント可能な1Uサイズ

本機の構成

本機の構成は、以下の通りです。

梱包箱と梱包材は、後日輸送するときのために保管してください。付属品が不足している場合や輸送中の損傷が見られる場合は、タスカム カスタマーサポート (巻末に記載) までご連絡ください。

- | | |
|---------------------|----|
| ● 本体 | x1 |
| ● ラックマウント取り付け用ビスケット | x1 |
| ● 3P-2P変換アダプター | x1 |
| ● 取扱説明書 (本書、保証書付き) | x1 |

本書の表記

本書では、以下のような表記を使います。

- 本機および外部機器のボタン/端子などを「**POWERスイッチ**」のように太字で表記します。
- 必要に応じて追加情報などを、「ヒント」、「メモ」、「注意」として記載します。

ヒント

本機をこのように使うことができる、といったヒントを記載します。

メモ

補足説明、特殊なケースの説明などをします。

注意

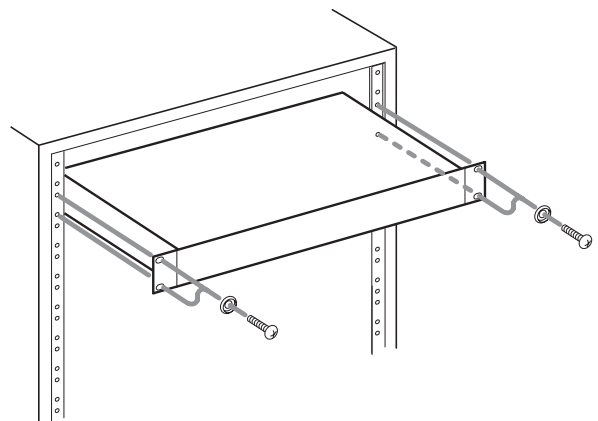
指示を守らないと、人がけがをしたり、機器が壊れたり、データが失われたりする可能性がある場合に記載します。

商標に関して

- TASCAMおよびタスカムは、ティアック株式会社の登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

設置上の注意

- 本機の動作保証温度は、摂氏5度~35度です。
- 次のような場所に設置しないでください。故障の原因となります。
 - 振動の多い場所
 - 窓際などの直射日光が当たる場所
 - 暖房器具のそばなど極端に温度が高い場所
 - 極端に温度が低い場所
 - 湿気が多い場所や風通しが悪い場所
 - ほこりの多い場所
- 本機に接続できる機器は、消費電力の合計が1490Wまでです。許容範囲を超える機器を接続しないでください。故障や火災などのおそれがあり大変危険です。
- 電気ストーブや電熱器など、大電力を消費する機器を接続しないでください。
- 本機の電源プラグは、必ずAC100V (50-60Hz) の壁面コンセントに直接接続してください。延長ケーブルなどを使わないでください。
- 電源コードは無理に曲げたり、束ねたりしないでください。発熱することがあります。
- 本機に強い衝撃を加えないでください。
- 放熱をよくするために、本機の上には物を置かないでください。
- パワーアンプなど熱を発生する機器の上に本機を置かないでください。
- 本機をラックにマウントする場合は、付属のラックマウント取り付け用ビスケットを使って、下図のように取り付けてください。なお、ラック内部では、本機の上に1U以上のスペースを空けてください。



第1章 はじめに

電源について

- AC100V (50-60Hz) 以外の電源には、接続しないでください。
- 電源コードの抜き差しは、プラグを持って行ってください。

結露について

本機を寒い場所から暖かい場所へ移動したときや、寒い部屋を暖めた直後など、気温が急激に変化すると結露を生じることがあります。結露したときは、約1～2時間放置してから電源を入れてお使いください。

製品のお手入れ

製品の汚れは、柔らかい乾いた布で拭いてください。化学雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。表面を傷める、または色落ちさせる原因となります。

ユーザー登録について

TASCAMのウェブサイトにて、オンラインでのユーザー登録をお願いいたします。

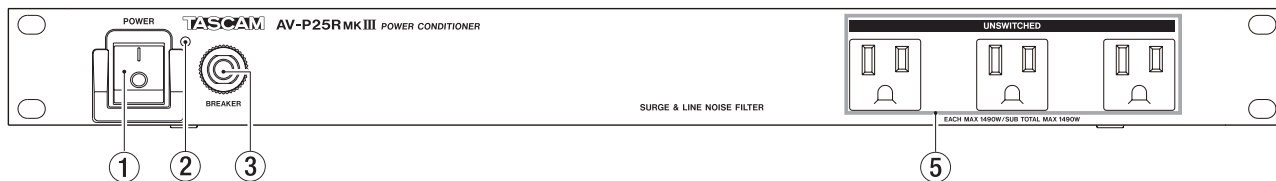
<http://tascam.jp/support/registration/>

アフターサービス

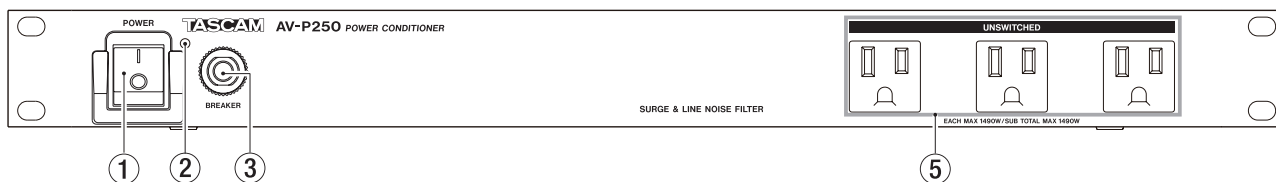
- この製品には、保証書が添付（巻末に記載）されています。大切に保管してください。万が一販売店印の捺印やご購入日の記載がない場合は、無償修理保証の対象外になりますので、ご購入時のレシートなどご購入店・ご購入日が確認できるものを一緒に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。保証期間中は、保証書に記載の無料修理規定によりティアック修理センター（巻末に記載）が無料修理いたします。その他の詳細については、保証書をご参照ください。
- 保証期間経過後、または保証書を提示されない場合の修理については、お買い上げの販売店またはティアック修理センター（巻末に記載）にご相談ください。修理によって機能を維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
- 万一、故障が発生した場合は使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはティアック修理センター（巻末に記載）までご連絡ください。修理を依頼される場合は、次の内容をお知らせください。
なお、本機の故障、もしくは不具合により発生した付随的損害（録音内容などの補償）の責については、ご容赦ください。
 - 型名、型番（AV-P25RMKIII / AV-P250 / AV-P250S）
 - 製造番号（Serial No.）
 - 故障の症状（できるだけ詳しく）
 - お買い上げ年月日
 - お買い上げ販売店名
- 本機を廃棄する場合に必要となる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

フロントパネル

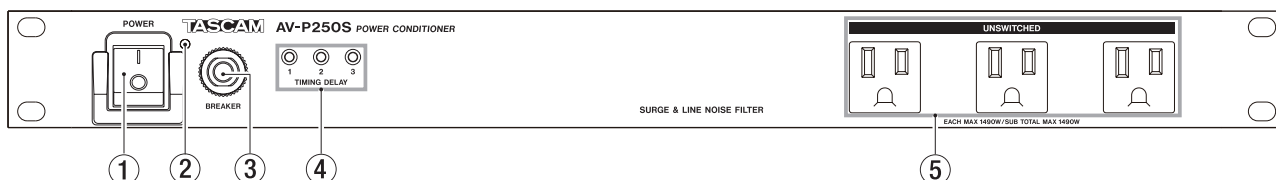
AV-P25RMKIIIフロントパネル



AV-P250フロントパネル



AV-P250Sフロントパネル



① POWERボタン

電源をオン/オフします。

注意

電源を入れる前には、接続機器の音量を最小にしてください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

② POWERインジケータ

AV-P25RMKIII、AV-P250の場合

電源スイッチをオンにすると緑色に点灯します。

AV-P250Sの場合

本体リアパネルの電源プラグをコンセントに差し込むと赤色に点灯し、電源スイッチをオンにすると緑色に点灯します。

③ BREAKER (サーキットブレーカー)

本機に過電流が流れたときに作動し、ボタン部分が飛び出します。作動したときは過電流の原因を取り除き、ボタンを押してリセットしてください。

④ TIMING DELAYインジケータ (AV-P250Sのみ)

POWERスイッチをオンにすると、1 → 2 → 3の順にインジケータが点灯します。

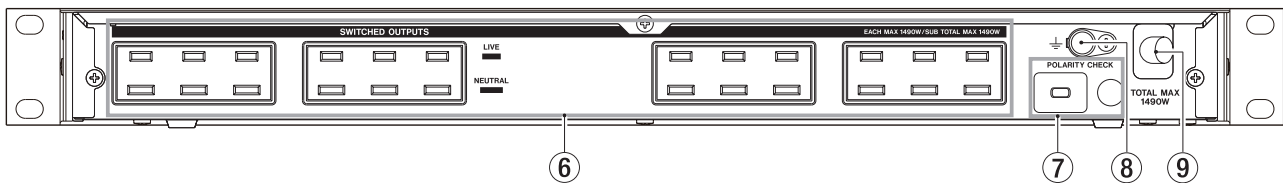
リアパネルのSWITCHED電源コンセント (TIMING 1 → 2 → 3) に電源が供給されたことを表します。(→ 9ページ「連動コンセントのタイミングについて (AV-P250Sのみ)」)

⑤ UNSWITCHED電源コンセント

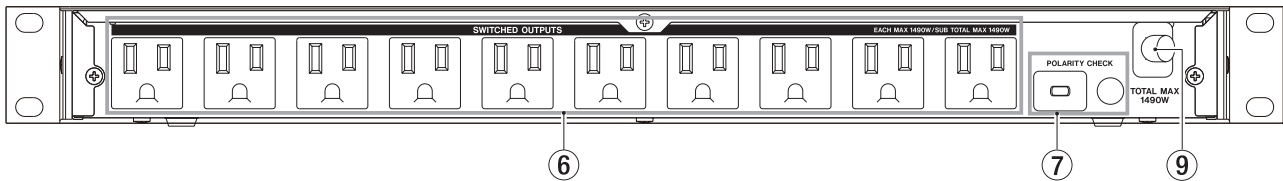
POWERスイッチのオン/オフに関係なく、常に供給されます。タイマー内蔵機器や常時通電が必要な機器は、このコンセントに接続してください。

リアパネル

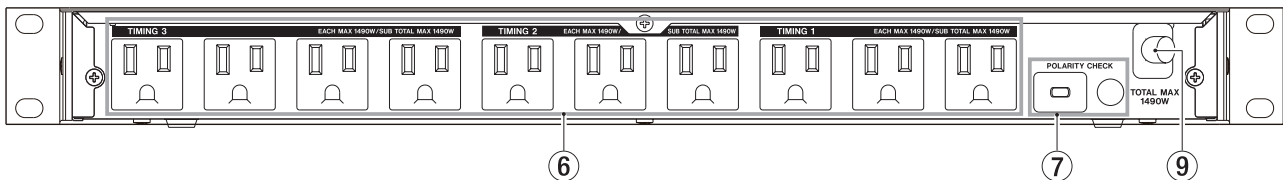
AV-P25RMKIIIリアパネル



AV-P250リアパネル



AV-P250Sリアパネル



- ⑥ **SWITCHED電源コンセント**
AV-P25RMKIIIの場合 (2P x 12)
 POWERスイッチオン時に電源が供給されます。
AV-P250の場合 (3P x 10)
 POWERスイッチオン時に電源が供給されます。
AV-P250Sの場合 (3P x 10)
 POWERスイッチオン後、TIMING 1 → 2 → 3の順に電源が供給されます。オフにするとTIMING 3 → 2 → 1の順に電源が切れます。(→ 9ページ「連動コンセントのタイミングについて (AV-P250Sのみ)」)
- ⑦ **POLARITY CHECK端子**
 電源プラグに3P-2P変換アダプターを使用してAC電源(コンセント)に挿入したとき、アースに正しく接続されているか、確認できます。(→ 9ページ「AC電源(コンセント)への接続」)
 電源プラグをAC電源(コンセント)に接続後、POLARITY CHECK端子に触れたとき、正しくアースが接続されていない(逆側に挿入されている)場合は、POLARITY CHECK時にネオン管が点灯します。
- ⑧ **GND接続端子 (AV-P25RMKIIIのみ)**
 外部からのノイズを防ぐための端子です。
 ノイズ発生時に、この端子と外部機器の金属フレーム部分を(ラックマウントしている場合はラックフレーム)をアース線で接続すると、ノイズが低減する場合があります。
- ⑨ **電源プラグ**
 AC100V (50-60Hz)の壁面コンセントに直接接続してください。
 本機のプラグは、アース対応になっています。

接続する

AC電源（コンセント）への接続

接続する際には、全ての機器の電源スイッチをオフにしてください。

1. 本機の電源プラグを壁面コンセントに接続します。
2. リアパネルにある**POLARITY CHECK**端子にのみ触れ、その隣にある**POLARITY CHECK**ネオン管が点灯するか確認します。
3. **POLARITY CHECK**ネオン管が点灯する場合は、本機の電源プラグの端子を逆にして壁面コンセントに接続し直します。
4. 再度、リアパネルにある**POLARITY CHECK**端子に触れ、その隣にある**POLARITY CHECK**ネオン管が点灯しないことを確認します。
5. ミキサー、マルチトラックレコーダーなどの機器を本機の電源コンセントに接続します。
6. タイマー内蔵機器や常時通電が必要な機器は、フロントパネルの**UNSWITCHED**電源コンセントに接続します。

注意

POLARITY CHECK時には、本体のシャーシ部には触れないようにしてください。
正しい極性を検出できない場合があります。

メモ

- 本機の電源コンセントが供給できる最大消費電力は1490Wです。接続する装置の消費電力の合計が1490Wを超えないようにしてください。
火災の原因となります。
- 電気ストーブや電熱器などの電力消費量が多い機器は接続しないでください。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因になります。

ヒント

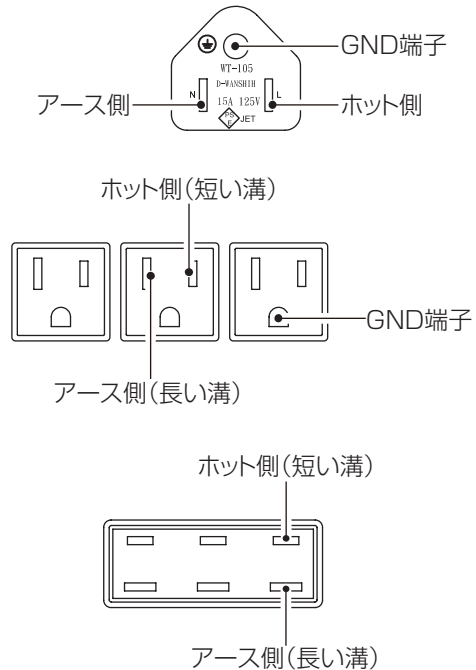
AV-P250Sの接続において、**SWITCHED TIMING 3**のコンセントに接続すると、電源オン/オフ時のクリックが目立たなくなります。

電源の極性について

本機の電源プラグは3Pタイプで、電源の入口から出口まで極性が管理されています。

電源コンセントは、溝の長い方がアース側です。

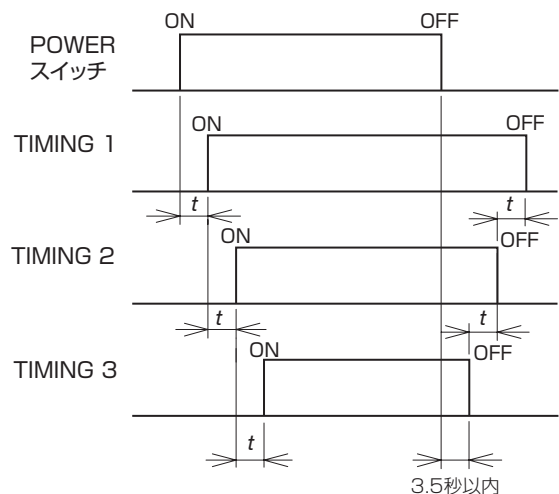
極性を有する機器を接続する場合は、極性を合わせてください。



連動コンセントのタイミングについて (AV-P250Sのみ)

SWITCHED電源コンセントは、下図のタイミングで電源を出力します。

(図中 $t = 2.5 \pm 1.5$ 秒)



第4章 仕様

一般

電源

AC100V、50-60Hz

最大定格電流（電力）

14.9A (1490W)

電源コンセント

SWITCHED :
リアパネル 2P x12 (AV-P25RMKIII)
リアパネル 3P x10 (AV-P250 / AV-P250S)
UNSWITCHED :
フロントパネル 3P x3

フィルター

サージノイズフィルター
ラインノイズフィルター

極性チェッカー

ネオンランプ表示

サーキットブレーカー

15A

絶縁抵抗

10MΩ以上

電源コード

3P電源コード

消費電力

AV-P25RMKIII : 0.4W
AV-P250 : 0.4W
AV-P250S : 3.8W

待機時消費電力

AV-P25RMKIII : 0.1W
AV-P250 : 0.1W
AV-P250S : 0.2W

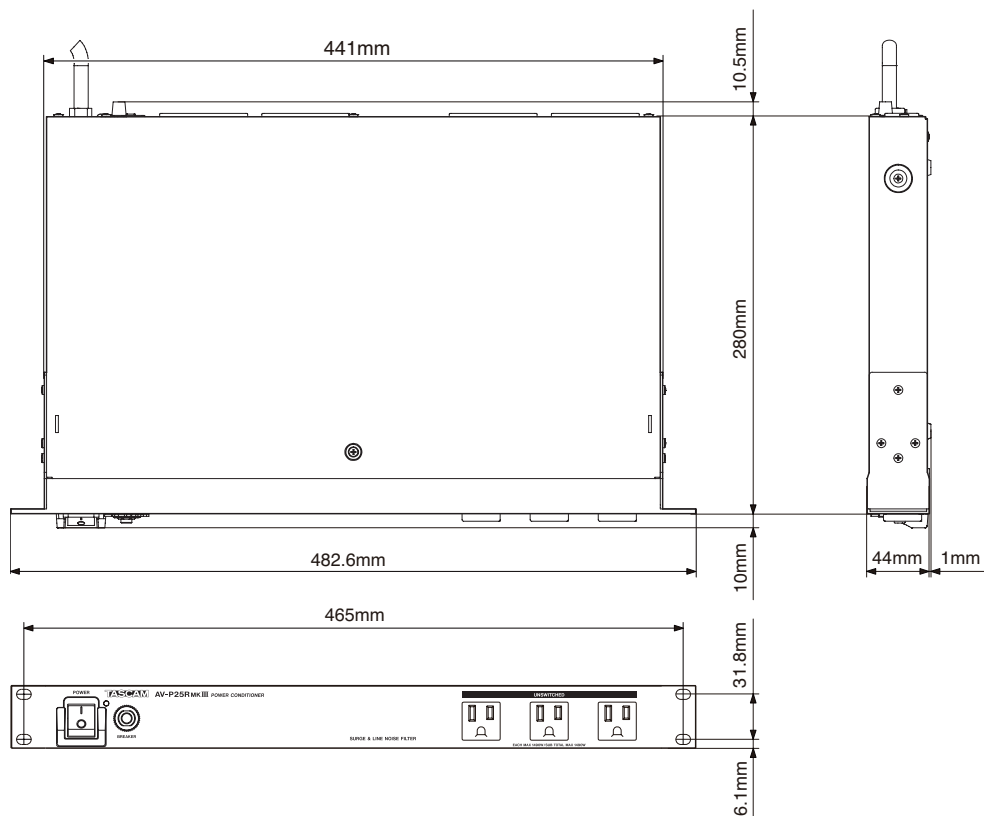
外形寸法

AV-P25RMKIII : 482.6 x 45 x 300.5mm
(幅×高さ×奥行き、突起を含む)
AV-P250 : 482.6 x 45 x 294mm
(幅×高さ×奥行き、突起を含む)
AV-P250S : 482.6 x 45 x 294mm
(幅×高さ×奥行き、突起を含む)

重量

AV-P25RMKIII : 3.4kg
AV-P250 : 3.5kg
AV-P250S : 3.8kg

寸法図



[例：AV-P25RMKIIIの寸法図]

- 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。
- 製品の改善により、仕様および外観が予告なく変更することがあります。



無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、ティアック修理センターが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、ティアック修理センターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前にティアック修理センターにお問い合わせください。無償修理の対象は、お客様が日本国内において購入された日本国内向け当社製品に限定されます。
3. ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、ティアック修理センターにご連絡ください。
4. 次の場合には、保証期間内でも有償修理となります。
 - (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - (2) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - (4) 接続しているほかの機器に起因する故障および損傷
 - (5) 業務上の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
 - (6) メンテナンス
 - (7) 本書の提示がない場合
 - (8) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名（印）の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- * この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、ティアック修理センターにお問い合わせください。

ティアック株式会社 〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスカム カスタマーサポート 〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

● 電話 **042-356-9137** 携帯電話・PHS・IP電話から

● ナビダイヤル  **0570-000-809** 一般電話から

● FAX **042-356-9185**

受付時間は、10:00~12:00 / 13:00~17:00 です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センター 〒358-0026 埼玉県入間市小谷田858

● 電話 **04-2901-1033** 携帯電話・PHS・IP電話から

● ナビダイヤル  **0570-000-501** 一般電話から

● FAX **04-2901-1036**

受付時間は、9:30~17:00です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

■ 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Printed in China

0921.MA-3355A

保証書

品名 および 形名	AV-P25RMKIII AV-P250 / AV-P250S	
機番		
保証期間	本体	1年

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、取扱説明書に記載のティアック修理センターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

お買い上げ日	年 月 日	
お客様	お名前	見本
	ご住所	

販売店	見本
電話	()

ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

ティアック修理センター

〒358-0026 埼玉県入間市小谷田858

電話：0570-000-501 / 04-2901-1033

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

